

授業科目名	初等特別活動論
科目番号	CB23731
単位数	1.0 単位
標準履修年次	3 年次
時間割	秋B 集中
担当教員	京免 徹雄
授業概要	<p>学校は子どもたちが学ぶ場所であると同時に、生活する場所でもあります。教科において、言語・数量・情報などの基礎的スキルや、それらを活用する思考力・判断力・表現力などを育成するのに対して、教科外活動である特別活動では、集団生活における自治的活動を通して実践力、すなわち人間関係を形成する力や社会に参画する力を身に付け、児童1人1人の自己実現を目指します。特に、21世紀を生き抜くための資質・能力の重要性が指摘される中で、非認知(社会情動)的能力の発達に寄与できる特別活動への期待が高まっています。</p> <p>特別活動の特質は、集団での「生活づくり」を通じて「なすことによって学ぶ」ことにあります。したがって本授業では、児童が自主的・自律的に活動を展開し、集団や社会の形成者になっていけるよう、教員がどのように指導すればよいのかを考えていきます。</p> <p>授業の進め方は、まず小学校における特別活動の4つの領域である学級活動、児童会活動、クラブ活動、学校行事に着目し、その理論、教育目標・内容、指導方法について、講義によって検討します。さらに、実際に特別活動の指導計画を作成し、それを発表・実践・評価していきます。</p>
備考	<p>小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る/新課程科目</p> <p>12/3,10</p> <p>対面</p> <p>2-6限</p>
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	<p>専門コンピテンス</p> <p>2.教育学の基礎的体系的知識</p> <p>3.教育学における総合的思考力</p>
授業の到達目標(学修成果)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 小学校教育における特別活動の意義と位置付けを把握する。</li> <li>2. 特別活動の目標と内容、および各領域の特質を理解している。</li> <li>3. 合意形成および意思決定のための理論を習得し、活用できる。</li> <li>4. 特別活動を適切に計画し、実施し、評価できる実践力の基礎を身に付ける。</li> <li>5. 家庭や地域社会と連携した特別活動を考案できる。</li> </ol>
授業計画	<p>小学校の教育課程における特別活動の位置づけを確認した上で、その教育目標や指導方法について学習し、児童の自主性を尊重した特別活動を実践するために必要な実践力の基礎を習得します。</p> <p>第1回 特別活動の理念と目標 学校教育における位置づけと意義</p> <p>第2回 学級活動の指導方法 理論と実践</p> <p>第3回 学級活動の授業研究 合意形成に向けた教師の支援一</p> <p>第4回 学校行事 目標・内容と実践事例の分析</p> <p>第5回 学級活動指導計画・遠足活動計画の作成</p> <p>第6回 模擬学級活動(1) 合意形成のための実践</p> <p>第7回 模擬遠足 実践と相互評価 (雨天の場合は教室内レクリエーション)</p> <p>第8回 児童会活動一目標・内容と実践事例の分析</p> <p>第9回 模擬学級活動(2) 意思決定のための実践</p>

授業計画	第10回 クラブ活動ー目標・内容と実践事例の分析 / 確認テスト
履修条件	
成績評価方法	<p>1. 試験:50%(持ち込み可で確認テストを行い、主に知識・技能をチェックします)</p> <p>2. 学級活動/遠足の指導案:30%(主に思考・判断・表現および関心・意欲をチェックします)</p> <p>3. 学級活動/遠足の模擬授業:20%(主に思考・判断・表現および関心・意欲をチェックします)</p> <p>4. 3分の2以上の出席が単位認定のための前提条件になります。</p>
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業外での課題として、指導計画の作成と模擬授業の準備があります。</li> <li>・ これまでの学校生活における特別活動の体験を、振り返ってみましょう。</li> <li>・ 教科書を予習・復習のために活用してください。また、参考文献をあげておきますので、積極的に購読しましょう。</li> </ul> <p>特に小学校学習指導要領解説の特別活動編は、手元にあると指導計画を作る際に便利です。</p>
教材・参考文献・配付資料等	<p>教科書：吉田武男・京免徹雄編著『特別活動』(MINERVA はじめて学ぶ教職)、ミネルヴァ書房、2020年。</p> <p>以下は、参考文献です。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 文部科学省『小学校学習指導要領解説 特別活動編』平成29年7月</li> <li>2. 国立教育政策研究所教育課程研究センター『みんなで、よりよい学級・学校生活をつくる特別活動 小学校編』文溪堂、2019年。</li> <li>3. 清水弘美『新学習指導要領対応 小学校「特別活動」の年間指導モデル』学事出版、2018年。</li> </ol>
オフィスアワー等(連絡先含む)	<p>木曜日14時～16時。</p> <p>研究室を訪問する場合、メールで事前に連絡をとってください。</p>
その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)	<p>年間指導計画の作成など授業外での課題がありますので、集中講義の期間はアルバイト等を入れないことをお勧めします。</p>
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)	<p>免許法に基づく小学校の教員免許状取得に必要な「教育課程及び指導法に関する科目」における「特別活動の指導法」(1単位)に対応する。</p>
キーワード	<p>学級活動, 児童会活動, クラブ活動, 学校行事, 人間関係形成, 社会参画, 自己実現</p>